大正二年三月?日納本發行（毎月一日發行）
明治三十七年五月?日第三種郵便物認可

女子青年界

第拾巻第参號

目次

◎萬國學生大會……比木松子
◎著作[illegible]……ビー
◎歐洲の[illegible]……細谷[illegible]利
◎保羅の書簡……[illegible]井[illegible]
◎基督信の[illegible]……[illegible]滿[illegible]
◎青い花……風江譯
◎和歌……辻村靖子
◎彙報
萬國同盟學生大會
東洋に於けるモット氏
米國青年傳道團の來遊
會の消息
會[illegible]、横濱保養室　日本基督教女子青年會本部
東京基督教女子青年會　聯合講演會　大坂[illegible]女
學校青年會　會友氏名
廣告

日本基督教女子青年會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京基督教女子青年會 女子寄宿舍

基督教女子青年會は在東京女學生にして家庭又は適當の保護者のない方々のために家庭に於けると同様に勉學の出來るやうにする希望を以て現に左の二ヶ所に女子寄宿舍を設け女學生諸子のために及ぶ限りのお世話を致して居ります。

牛込區納戸町四十五番地 第一寄宿舍

舍監 門倉ふじ子

小石川區水道町廿八番地 第二寄宿舍

舍監 大西絹子

入舍希望の方は願書を各寄宿舍々監宛て直接に御送り下さい。又た詳細のことは御照會次第御返事いたします。

又た短期の宿泊も許しますから講習等の爲に御出京の方々にも宿泊の便宜を圖る事が出來ます。

東京基督教女子青年會
寄宿舍委員長 今西糸子

「女子青年界」

一、「女子青年界」は日本基督教女子青年會中央委員が發行する雜誌也。

一、「女子青年界」は一年分郵税共五拾錢、一部郵税共金五錢とす。

一、日本基督教女子青年會は女子の衞生、社交、智識、靈性上の發達を圖るための團體也。

一、日本基督教女子青年會中央委員左の如し。

委員長 井深花子
副委員長 岡見清子
記録書記 三谷民子
會計 井上友子
萬國基督教女子青年會同盟委員 河井道子
萬國學生基督教同盟會委員 同
「女子青年界」編輯主任 小此木松子

東京在住委員 津田梅子 鈴木歌子 長谷川喜多子 ジー、エム、フィシャー 山田千代子
エ、ピー、ヴェスト 小此木松子 二宮貞子 サラ、エリス イ、ウー、クレメント

地方在住委員
大阪 廣岡浅子
京都 佐伯小糸子
京都 松田道子
京都 ミス、デントン
廣島 ミス、ゲインズ
岡山 上代淑子

幹事
日本基督教女子青年會幹事 河井道子
同 エ、シー、マクドナルド
同幹事 アール、レーガン
東京基督教女子青年會幹事 エ、エ、エル・マシユウ
同幹事 ジー、アール、ロトネ
同特派幹事 エム、ベーロ

●生徒募集

文部大臣認可專門學校

○英文專門科

本科三箇年
豫科一箇年

高等女學校卒業生は無試驗又は英語のみ試驗の上入學を許す

文部大臣指定

○高等普通科

高等女學校程度五箇年

今回豫科を廢し尋常小學校卒業生は國語、算術試驗の上第一學年に入學を許す

四月八日九日入學試驗執行

右は各級に入學を許す志願者は三月三十一日迄に願書を差出さるべし

私立青山女學院（在東京青山）

▲尋常小學卒業は豫科に

▲高等小學卒業は本科に

▲高等女學校卒業は英語師範科に

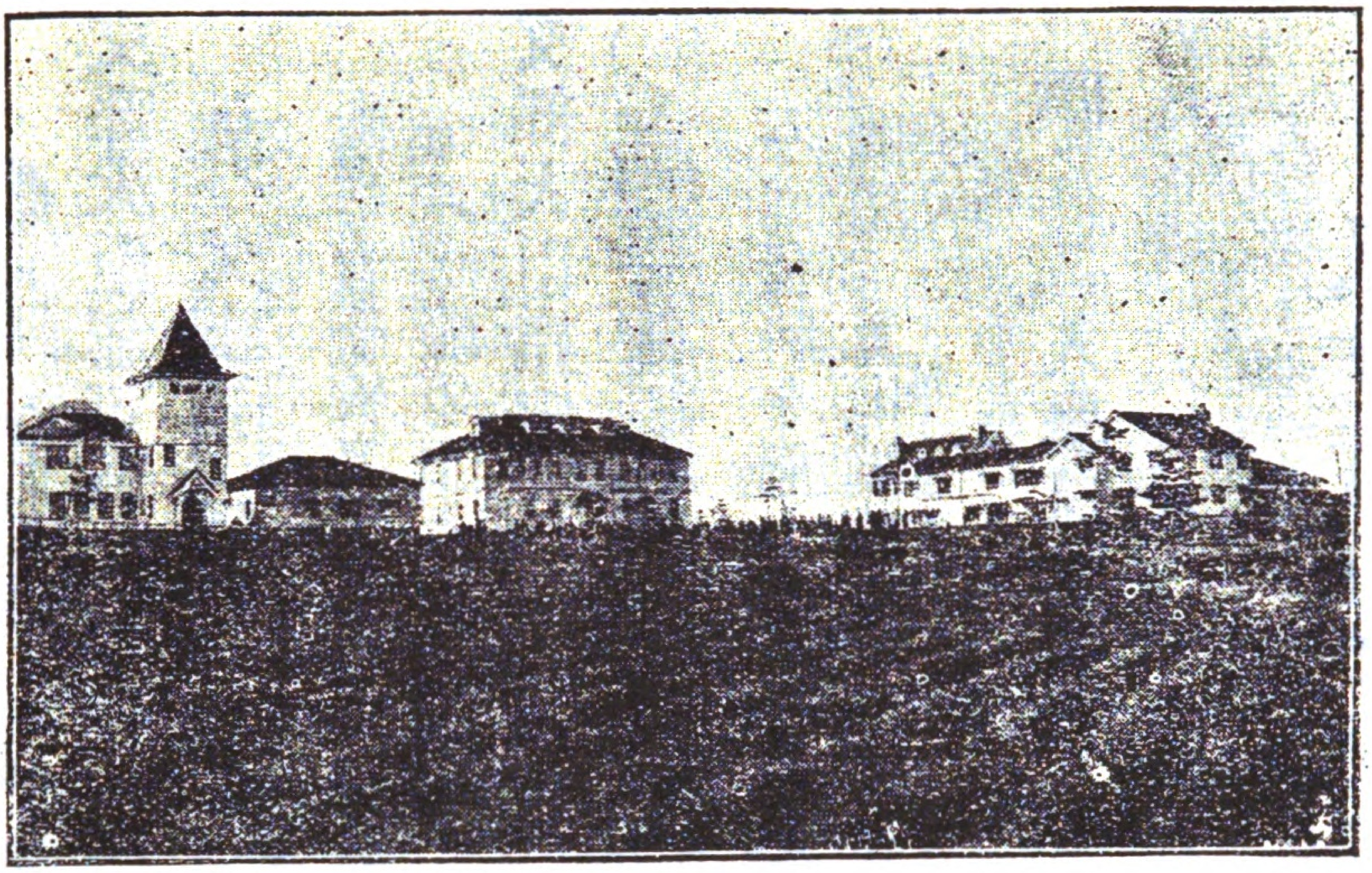
▲各無試驗入學を許す

橫濱 フェリス女學校

▲高等科入學は本科卒業程度の試驗を要す

▲本校は女子最高學府の一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



神奈川　捜眞女學校

今般弊校新築全部落成致候該地は東京を距る僅に七里汽車電車の便ありて都會の情勢に通ずべく去りとて都會の裡にあらず田園四周して自然に質素の風に富み誘惑の虞なし。子女を教育する最好適の場所に候。部門は普通專門の兩部ありて專門部は更に英文、技藝の兩科に分れ、高等女學校卒業生が更に進んで入學すべき部門に候。又高等普通科は本年一月文部省告示第三號を以つて高等專門學校無試驗入學資格の指定を得候。尋常小學六年卒業生は入學することを得候。來る四月十一日より新學年を開始致候。

授業科は專門科毎月金二圓、普通科は同一圓五十錢

寄宿料は毎月五圓を要す、其他詳細を知らんと欲する方は御通知次第規則書を送付致候

大正二年三月

横濱市神奈川一本松

捜眞女學校

電話二一七六番

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生徒募集

新學年開始四月中旬。尋常小學校卒業生は無試驗にて入學を許す

本校は西暦一千八百七十一年(明治四年)米國婦人一致傳道會社によりて創立せられ實に本邦女子教育の第一晨を告けたるものなり爾來殆ど半世紀に亘りて新日本婦人の開發に努めしこと尠しとせず其間校舍を增新築すること三回に及び今や教場塾室頗る廣大美麗にして且保養遊戲の爲に廣濶なる運動場を備へたり加之其地たる横濱港南方の山に位し全市街並港內の壯觀を一顧の内に望むべく高燥靜閑空氣亦新鮮にして頗る身體の健康に適す

本校は家庭及社會と提携して婦人心身の圓滿なる發達を期し今日に必要なる諸學藝を偏重なく修めしむると同時に美的精神的の教育を施すを目的とす是を以て健全なる宗教心を發展せしめ趣味高尚に德操堅固なる婦人を輩出せしめ他日國家社會に對し有用裨補の實効あらしめんとす校內の事情亦頗る家庭的にして修學に適せり親切正義善良是れ本校の標語とする所なり

横濱市山手町二百十二番地

私立共立女學校

同志社女學校生徒募集

●專門學部（專門學校令に據る）

豫科一年、本科三年

本科は國文、家政、英文の三科に分る

入學資格　豫科は四年程度高等女學校卒業生、本科は五年程度高等女學校卒業生は無試驗にて入學を許す

●普通學部（五ヶ年程度高等女學校 文部省指定）

尋常小學校卒業生は一學年へ無試驗入學を許す

●申込期限は四月九日限、規則入用は郵券二錢を要す

京都市今出川通寺町西入

同志社女學校

生徒募集

本校は女子に高等普通教育を施し基督教主義に依りて德性を涵養するを以て目的とす。科程を分ちて高等女學科高等文科及音樂科の三とす

本年四月入學せしむべき生徒は高等女學科第一學年同各學年補缺及音樂科にして出願期限は四月五日迄入學試驗四月七八兩日とす詳細規則書郵券二錢を要す

名古屋市東區白壁町四丁目

私立金城女學校

女生徒募集

本校は高等女學校程度にして完全なる教育法に依り基督教的品性を養成す且萬事質素を旨とし學費の如き極て低廉也

授業料月額金七十五錢（外に音樂を修むる者は月額金五十錢を要す）

寄宿費月額金四圓（外に小遣金五十錢位）

入學者は着衣布團机を用意すれば足る

入學志願の向は至急申込ありたし

宇都宮市

私立クリスチャン女學校

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生徒募集廣告

○普通部一學年　六十名
上級　若干名
○專門部及音樂部
英語專修科　若干名
英語專修科は高等女學校卒業生の爲に設く
○願書受付　三月二十五日限
○入學試驗　普通部一學年三月三十一日　上級四月七日

文部省指定　**神戸女學院**
神戸市山本通四丁目

○本校は大阪市の東部玉造仁右衛門町にありて土地高燥眺望絶佳市の熱鬧より遠かり頗る勉學に適せり且寄宿舍の設備あり懇切に監督を爲す。
○本校は理科音樂體操裁縫等の特別敎室を有し各科專任有資格敎員之が敎授をなす。
○本校は他の高等專門學校との連絡あり。

文部省指定　**私立ウヰルミナ女學校**

○本科修業年限五ケ年（入學資格尋常小學卒業者）
○裁縫專修科修業年限二ケ年（入學資格高等小學卒業者）
○補習科修業年限一ケ年（入學資格本科卒業者）
○入學期（願書受付四月七日迄始業同八日）

校長　アグネス、モルガン

私立女子學院

生徒募集

一 本科

高等女學校五ヶ年程度にして尋常小學卒業の者は無試驗にて一年へ編入す

一 高等科

修業年限三年にして高等女學校卒業及同程度の學力の者は試驗の上入學を許す

右生徒募集す志願者は三月卅一日迄に申込るべし

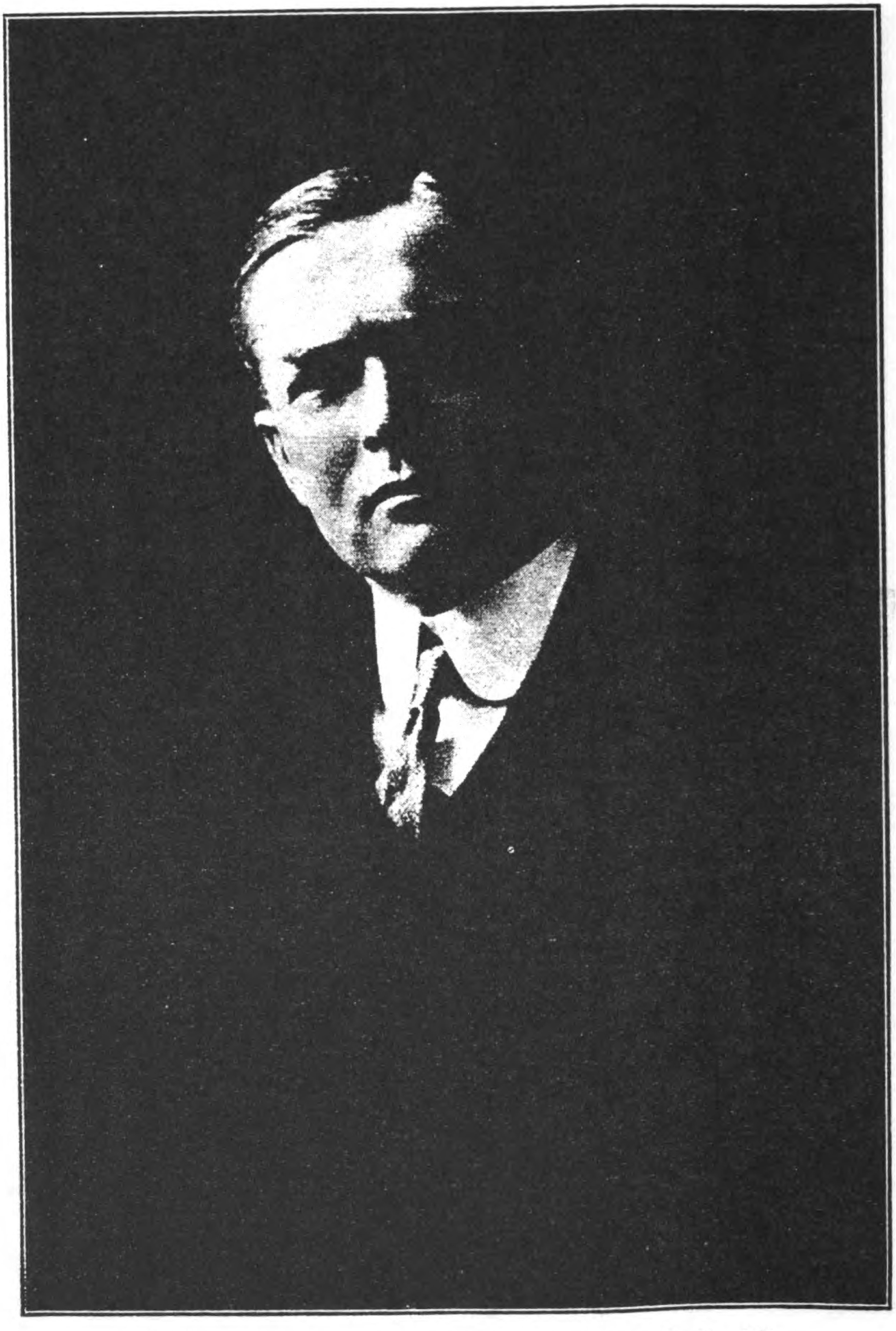
●本院は完全なる寄宿舎の設備あり家庭的にして教師數名起臥を共にし舍生を監督す

東京市麴町區上二番町三十三、四番地

私立女子學院

電話番町一〇九三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



博士ジョン・アール・モツト氏

（彙報參照）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

萬國學生大會につきて

小此木松子

本誌前號に於て豫告いたしました通り、來る四月上旬、諸學校の春期休業に際し、萬國學生大會總幹事、ジヨン、アール、モツト氏の來朝を機として、日本基督教青年會主催の下に、學生大會が、當地に開かれる筈であります。此世界的な學生團に就ては、讀者諸姉の中、已に多くを御承知の方もありませう。現時此團體に屬する諸學校は、萬國を通じて二千二百餘、會員は實に十五萬に達して居るのを見ても、此運動の如何に盛な、如何に世界に重きをなして居るものかゞ知られます。現に吾々お互のものとして、協力其發達を禱つて居ります。我日本女子基督教青年會も先年此會に加はる事を得て、今は萬國の兄弟姉妹と共に、多くの幸福と仕事とを共にして居るのであります。

此運動が歐米に於て、開始せられた第一の目的は、地上に於ける天國を見るの日の早からむ事を期するにあつた事を疑ひませぬ。此目的を以て起つた運動は、今は、新舊諸大陸に其勢力を及ぼして、目覺ましい働きを致して居ります。申す迄も無く、現代の青年學生は、後代の國民、市民を形造る人で、是等の人々の思想如何に依て、來らむとする時代は支配せられる次第であります。此故を以て、夙に青年男女の間に、眞の基督教の何たるを知らしめ、又基督教の精神に基ける諸種の事業、活動等に習熟さ

せ、同時に各自の靈性の發達を圖つて、神の國の建設に貢献し得可き人を養成するのが志望であらふと思ひます。

一方には又　此團體が、世界的である爲に、此に列する各團員の思想同情を廣くし、國別、人種の差異を脱して、廣く高き立脚地より世上を視る事を得しむる階段ともなつて居ります。實に自分が或大いなる團體に屬する者、殊に方針を同じうし、教育の道を共にする一大學生團に屬するものである事を自覺しますのは、吾々に取つて、大なる慰藉であり又力であります。是が爲に、自重し、奮勵して衆に後れざらむ事を期するの念は自ら心の刺戟となりませう。又、多數のものの集合に依つては、個人の爲し得ぬ様な有形無形の事業を完成せらるるのも、吾々日常の經驗に就て知る處であります。

幸にして、吾等女子青年會員も、此會に加はるの幸福を得た者でありますから、此後とも、益々祈禱と實行とに依つて、各自の精神的發展を心掛けたいものと思ひます。吾々は動もすると、形の上の成功を貴むで、其精神のある所を忘れるの弊があります。殊に團體事業に就て是が多い事を歎はしく感じます。例へば、個人各々が、毎日幾時間づゝか聖書を讀むといふ事は、形に於て、名に於ては、信徒の生活に相應いものですが、若し、他の事を考へながら眼を書上に馳せて居つても、靈に於て進むところは一つもありませむ。是と同様に、各小團體に於て、聖書の組が幾何、祈禱の集りが幾度と數へて、其數の増すのを誇りとするよりも、翻つて其熱心と眞面目さとが、其種の會合に耻ぢぬものであるか如何かを考へる必要がありませう。精神の鞏固を缺いて居るところからは、決して永久的の堅固な信仰を生む事は出來ませぬ。唯一時的の熱情で、己れを導き、人を誘ふ事は有つても、永續する事が無い時には、或は、却て斯道の害を釀すに至るかも知れませぬ。是等の事は、學生大會及び青年會員としての吾々が、常に大に考ふ可きの點かと思はれます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

更に一つ、吾々の陥り易い缺陥は、受くるを思つて、與ふるを知らぬ事であります。是等に就ては、多くいふ迄も無く、基督の御生涯を思ふただけで、實に與ふる人の貴きが解り、己れの生涯の汚さに耻づる次第でありますが、吾々修養の足らぬ者は、基督の如く、潔く、凡てを與へるのでは無く、往々にして、是を惜み、或は、受けむが爲に與へむとする傾向を具へて居ります。或は快樂の爲に與へ、或は名譽の爲に働くのでは基督を去る事甚だ遠きもので、決して是を以て人間最上の行爲とする事は出來ませむ。吾々個々の行ひが此の如くである間は、其屬する會の將來も大に懸念す可きものではあるまいかと思ひます。

是等は唯一二、會員としての立場より各自を警戒す可きの點を擧げたに過ぎませむ。此他にも、或は協力の念の缺乏、向上心、智識慾の不足等吾々日本女子に有りがちな弱點等、愼重に考へ、奮發改良しなければならぬ事が多くありませう。どうぞお互に眞面目なる態度を以て、各自の發達、從ては其屬する會の發展を圖りたいものと切望致します。而して、來る四月の大會には、充分なる熱心と希望とを以て、多く御列席になり、多數の先覺の風貌人格を透して基督を見、神の國を考究せられむ事を希望に堪へませむ。

無題錄

田舍の人

昨年の古雜誌の中に『英國の衰兆』といふ一英人の論文と見て、讀むともなく讀んで行くと『ヴイクトリア時代の英國は萬事神と正義といふ主義の上に立つて政治をやつたが、エドワード時代になると全く此の主義を棄てゝ俗化した、これ疑なく英國の衰頽の始めである』といふやうな意味のことが書いてあつた。余は現代の英國が從來の主義を廢拋して俗化したか否を知らぬ、しかし聖書を以てヴイクトリヤ帝政の基礎なりと誇つた英國が、果して『神と正義』を忘れるやうになれば、これは衰兆に違ひないが、其英國には其點に氣が附いて『神と正義』と離るゝは衰兆だと叫ぶ論客があるのは、未だ全く英國々民の血管の中に信仰の血が通じて居る者のある證據である、しかし『神と正義』を知らずして、只だ權勢を追ひ利慾に汲々たる國と其民の前途は眞に禍なる哉と云はざるを得ぬ。

著作の仕方

博士　メビー

著作者は人民の口

著作者といふものは、大抵書物を著述するために、書物を書くものではありません。其人は自分の中に鬱積せる思想があつて、其思想が溢れて他へ出さなければならないのでありますから、それで著作をするのであります。又た著作者は多數の人民に代つて、多數が自由に言ひ出すこと能はざる考を、其著述によつて言ひ現はすのであります。其意味から云へば、著作者は人民の口であります。故に著作者は一般の人々から非常な尊敬を受けるので御座います。例へば、彼のゲーテとシルレルは御承知の通り有名な獨逸の詩人でありますが、其墓は或る獨逸の公爵の墓と同じ所に在ります。けれども現に其墓に詣でる人々は、何れが多いかといへば、公爵の墓には、何時も餘り墓參の人も無くて、只だ枯れた草花が人生の終局の寂しさを語つて居るに過ぎないに拘らず。ゲーテとシルレルの墓には、何時でも綺麗な新しい花が、其墓前を飾つて居つて、毎日／＼其墓に參詣して敬意を表するものは、數知れぬ程であります。何故であるかといへば、言ふまでもなく、ゲーテとシルレルは、其著作によつて人民の言はんと欲する所を語つて居るのでありまして、人民はゲーテやシルレルに對して、恰も自分の親類に對するやうな感じをもつて居る結果ではありませんか。

著作者と想像力

又た著作者といふものは、目に見ないものでも能

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く之を明確に說明する想像力を持つて居るのであります。例へば、ロングフエローといふ米國の詩人は、其イバンジエリンといふ傑作の中に、アケデアといふ加奈太地方の自然界を、少しも間違ひなく能く分るやうに、美しく說明いたしました、如何にしてこの傑作が出來たかと申ますと、其はロングフエローが、足其地を踏み目其景を見て筆を採つたものでなく、實に彼は一度も其自然に接せずして能く斯かる大作を成したのでありました、といふものは、ロングフエローが或時アケデアの人に逢ひまして、其人から其國の事柄を聞きまして、ロングフエローは其人に向つて其想像を以て其國の東の方に向つて其自然の有樣を語るやうに求めました、西の方も、北も、南も、東と、皆同じやうにして其話を聞て、そして揮はれたロングフエローの才筆は、即ち世人の感嘆愛誦するイバンジエリンの一節となつて出來上つたのであります。此の話は如何に詩人の想像力は強いかといふことが、誠に能く分ると思ふので御座います。それから、もう一つの同じ事をあらはす例をお話いたしますが、其は音樂の事であります。音樂者も著作者と同じやうに、想像界のものでありまして、之を耳に聞く前に既に之を作るので御座います、私共は大抵この音樂は善いとか惡るいとか判定するには、其前にどうしても先づ耳に聞かなければなりません、けれども音樂者は最初にそれを聞く前に、既に心の中に現はれて、其想像力は美と否とを判定することが出來て、而して後にオルガンとかピヤノとか樂器に由て奏くのであります。マクドールといふ現今の時代で實に有名な音樂者は、或時私と話しました時に、私はあなたは如何にして樂譜をお讀みになりますかと尋ねました。マクドールは答へて私は其一ページを一目に見れば全體がすつかり分るのであると申ました。其れは音樂者は音樂の感がありますから、一目すれば直ぐに全體を了得することが出來るのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

仕方なしに筆を採る

著作者といふものは、如何にして著作を致しますかといふことは、私共著作者でないものに於ては、中々むづかしい事で御座いますが、著作者其人に取つては實に仕方なしに書くのであります。私は日外マリオン、クロフオードといふ、現代の英國で有名な著作者に面會いたしました時に、其著作の經驗につき聞きましたが、其時の話に、私は本を書いて仕方がありません、胸の中に思想があればどうしても書かねばならないのであります、私は書く前に其組織などに就て考へたことはなくて、自然に心の中に起る考を其まゝ書くのであります、本當に書くことは仕方がありませんといふことで御座いました。

主人公は自然に死にました

十九世紀の英國の著作者にサクレーといふ人がありました、此人は或小説を書きました時に、突然其小説の主人公を死なせましたのであります、或人はサクレーに向つて、其主人公は未だ死ぬべき場合ではないのに、何故死なしましたかと尋ねました、サクレーは答へて其は仕方がありませんでした、私は死なせたくないでしたが、其主人公は自然に死にました、私は其死を止めることが出來ませんでした、そして私は其事を書いてから倫敦の町を歩きながら、大變に苦痛でありまして、一番親しい友達を亡くした樣な感が致しましたと申しました、此の話によると、其主人公を死なせませうか、生かせませうか、如何致しませうかといふやうな事は著作者が自身の考では如何ともすることが出來ない、恰度普通の人間の生死が人爲的に左右することが出來ないのと同じであります、サクレーは其著作中の主人公を亡くしたく無いでしたが止むを得ないでした、之れ其悲みに堪へなかつた譯でありまして、著作者に想像界の事柄が現實になつたものであるといはねばなりません、バルザックといふ佛蘭西の名高い作家

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は、私の頭の中＝想像界には二千人程の別々の人があります、其人々は私の勝手にはならないで、皆自由に又た自然的に、或は結婚したり、或は死んだり、或は交際したり、或は喧嘩したりする事を致します、私は唯さういふ想像界の人々の行動を仕方なしに筆にするのであると言ひました、著作者の想像界の範圍は如何に廣大なものであるか、私共には本當に想像の出來ない程で御座います。

如何にして著作するか

又た著作者はどんな風に詩を作り本を著すかと申ますならば、其はテニスンとウォルヅオルスに就ての事實は適例であると思ひます、ウォルヅオルスは御承知の通り、英國の湖水といふ所の中に住んで居た有名な詩人で御座います、彼は毎日家を出て林の中や湖の岸を廻つて歩るいて居る間に詩を作りましたので御座います、そして何時も歩るきながら大聲で其詩を叫びました、そして家に歸つてそれを紙の上に書きました、其ウォルヅオルスの大聲は近所でも評判で、隣の人は其大聲の眞似をしてブー〳〵といひまして、其人は度々ウォルヅオルスのブーする事を話しましたといふ事であります、ウォルヅオルスの大詩は實に斯くの如くして出來たのであります、又た、テニスンは“Crossing the Bar”といふ名詩を作りました時に、其息子を連れて庭園の中を逍遙しながら、大聲で其詞句を叫びつゝ作りましたといふ事は、其息子から聞いた話で御座います、ウォルヅオルスといひ、テニスンといひ、今申しました事柄を考へて見ますと、先づ筆にする前に大聲でブー〳〵をやるといふ事は、詩を作るには一番大切な要件であると見えます、之れは詩といふものは、言はゞ目のためでなく却て耳のためでありますから、目に訴へる前に先づ耳に訴へるのは自然のことであります、テニスンやウォルヅオルスの作詩法は此自然に出たものであると思ふので御座います。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

偉大なる著作と國語

偉大なる著作者は唯偉大な國から出るので御座います、例へば、實に立派な美しい音樂は、必ず立派な完全な樂器を使はねばならぬのと同じ事であります、グリシャは大變に豪い著作者の出た國でありますが、其一の理由に必ず其國語が思想を表白するに適當でありましたといふ事に在ると思ひます、彼のセキスピールのやうな大作家でも、あれが南米邊の人で未だ開けない國の言葉だけ知つて居たのでありましたならば、如何に美しい深い考がありましても、彼の有名な立派な劇を書くことは出來ませんでしたと思ひます。著作者は如何に立派な考がありましても、單にそれのみでは充分でありません、矢張り適當な媒介物が要るのでありまして、卽ち其國の言語の如きものは、最も大切な媒介であると信ずるのであります。故に私は偉大なる著作者乃至著物は、開明國の外には出ないと確く信ずるもので御座います。一言で申せば、偉大なる思想の表現は、立派な國語に依るの外に道はないと思ふので御座います。

私は今終に當て一寸一言を添へたいと思ます、其は私共の考では私共は色々の國の人で、各別々の習慣各別々の言語を有つて居りますから、お互に其習慣や心情を知り合ふ樣に成ることは、中々容易でないのであります。けれども私共がお互に心の奧底までも知り合ふことの出來る媒介があります。其は同情といふものであります。國民と國民との間に此同情がありませんならば、假令いくら理窟だけで國々の習慣風俗生活狀態などを研究いたしましても、到底相互に其國の本當の心の感じが分るものではありません。けれども若し同情があれば、國と國とは如何に風習が違ひ、言語が違ひましても能く打ち開けて互に手を握り合ふことが出來るのであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歐洲の看護婦

綿谷禮利

三井慈善病院の綿谷看護長は昨年獨逸コロンに於て開かれました萬國看護婦大會に出席され其後引つゞき獨英佛諸國の看護事業の實狀を視察して歸朝されました、頃日御訪問申上まして承りました御話は頗る有益と存じまして玆に其大要を摘錄して御紹介することに致しました　記者

●●●●●●●●●●●日本の看護婦と歐洲看護婦

視察と申しましても、私は餘り澤山の病院は視察致しませんでしたが、主として視察いたしましたのは、獨逸と佛蘭西と英吉利で御座いましたから、其視察の範圍に於て私の所見の二三を申上げて見たいと存じます。

日本の看護婦と彼地の看護婦との働き振りを比べますと、彼地では私には餘り短所を認ることが出來ませんのであります、先づ彼等の樣子はすべて規律的であつて元氣に滿ちて居て、然かも患者の取扱ひが優しくて、蔭日向なく親切に世話を致します、私は獨逸の看護婦を見ましたが、如何にも其働振りが元氣で、非常に規律が正しくて、割合に人數が少なくても能く行き屆いた看護をして居ります、お互に仕事を避け合つたり、少しの時間をも盜むといふ樣な事は、藥にしたくも見えませんでした、病人のためならば私情を捨てゝ盡し、又た慰むるにも眞の愛を以て働いて居る事が深く私の心にしみました、巴里には長く逗留いたしませんでしたから申上げる程の事も御座いませんが、英國に渡りますと、此處はまた獨逸と違つた點とてはありませんけれども、豫て承つて居りました樣に、其働振りが寧ろ實際的でありまして、獨逸などのやうな理窟ぽい所が無くて、角の取れた圓滿なのには感心致しました、そして患者と看護婦との間柄でも言ふに言はれぬ親み

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

があつて、看護婦は患者を親身になつて盡し、患者の方でも看護婦を眞に敬慕するといふ風が見えました、此點は私は一番永く英國に滯在致しまして、彼の御承知のナイチンゲール孃との緣故淺からぬセント、トマス病院にも、殆ど六週間居りましたのですから、一層能く分りましたので御座います、此等の方面に就て視察いたしまして日本の看護婦に比べますと、彼地の看護婦の長所の多いことは、殘念ながら致方がありません。

●●●●●●●●●●彼我の看護婦の相違の原因

彼我の看護婦間に斯く非常の懸隔のあるのは何故でせうか、此には必ず根本的に相違する所があるのであらうとは私の直ぐに感じたことでありました、そして彼地では看護事業に從事して居る程の婦人で、宗敎を信奉せないものは皆無といつてもよい位で御座います、これは看護婦を養成し其任務を完せしむる上に於ては、決して看過すべからざる事柄で御座います、病院内などにも禮拜堂の如きものがあつて、安息日には一同集つて禮拜し、說敎を聽き、祈禱を致して居りますことは　通常のことでありまして、此の宗敎的修養に依て、献身的精神の基礎を堅くしまして、自然それが其働の上にも現はれて、良い結果が生ずるので御座います、眞の看護婦などゝ申すものは、確なる信念が無くては、到底も務まるものでは御座いませんとは、かね〴〵承知して居りましたが、彼地の實際を見まして一層其感を深く致しました。

●●●●●●●●如何なる人が看護婦になる

日本では看護婦になるといふものの中には、或は嫁入りの仕度、或は金儲けの爲にするといふのも、多くあるさうで御座いますが、彼地では其は全く根本からして違つて居ります、看護婦になるものゝ覺悟心掛は、普通の婦人方と比べましても一際違つて居る所があるやうに思はれます、學力と申しましても、皆高等女學校卒業程度以上でありまして、中には大學を出たものもありますから、日本などとは大分趣が違います、そして志願者の大多數は未婚者で、最初から弱き人の爲

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に働きたいといふ堅き決心を以て居る事は、看護婦養成に從事せる人々から屢耳にした所であります、さういふ風でありますから、自然に其品位も高くて、世間からも看護婦服を着けて居る者に對しては、特に敬意を表されて居る樣な工合であります。

病院内の整頓せるは美しい　獨逸の事を申しますならば、凡てが規則正しく行ふ習慣が御座いますので、萬事が如何にも整然として居ります、時間を守る事などは一番美しく思ひました、道具や器械の配置でも、例へば塗つた臺の上に物を置くにしても、大きなものは端の方に置くとか、一對のものならば並べて置くとか、皆きちんと整頓して居りまして、それが自然の習慣で出來て、行屆いて居るとは申しながら、如何にも奥床しく見えました、植木や草花の鉢などの置き方でも、患者を慰め、又は自分等を樂ませるやうに、心遣ひのある點は私共にも能く認める事が出來ましたので御座います。

小兒科病室の行屆いた設備　又た私は子供の病室の構造と設備を見て、誠に美しく存じました、壁には木細工、伽畫、歴史畫などを畫き、花でも華に、又た掛圖等には宗教的のものを用ひ、玩具なども充分に備へてあります、病氣中慰藉を與ふると同時に、敎育もするといふやうに務めて居るのであります、そして附添には親でも一切許しません、隨分初めは泣く子供もありますが、親が情に勝つ強い所に、附添人がないために、同一の看護法で一齊に能く出來るといふ非常な便利があるさうで御座います、日本では、日光療法といふものは、肺病患者の病院でゞもなければ餘り行はないやうで御座いますが、彼地では小供を寢臺に寢かし一枚位の厚いものを着せて、日中に必ず日光に露し風に當てるといふやうな方法が盛に行はれて、一寸氣の附かない小さい所にまで周到な注意が拂はれて居ります。

誰も容易に治療が受られる　公立でも、私立の小さな病院でも、悉く施療法が行はれて居りまして入院料を拂ふやうな事は無いやうで御座います、日

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本では上流の人は別に差支もありませんでせうが、中流の人が一旦病氣に罹つて入院といふ場合にも施療となると許されず、自費となると多額の費用に困難して、其爲に病院に入る事の出來ないものは珍らしくないので御座いますが、彼地では、病院が皆施療でありますから、其入院者の資格などを彼是と調べ立てをする必要もなく、容易に治療を受けさせる事が出來るのであります、富者が入院致しますには、看護婦會に宛てゝ、自分の希望する醫者の診察を託し、又た其希望する看護婦を雇入るゝ事も自由に出來るのであります、又た看護婦會と申ましても、日本とは違ひまして、單に看護婦を派出するばかりでなく、患者をも扱ふのであります、そして其看護婦會に加はる看護婦は、決して一夜造りのものでなく、何年間勤務したといふ經驗のあるものでなければ許されないのでありまして、從て相當の年輩で、品位に於ても、頭腦に於ても、到底日本の看護婦とは同日の話では御座いません。

確乎たる信仰のある看護婦

以上申上げましたのは普通の看護婦に就て申上ましたのでありますが、特志看護婦となりますと、何れ地位もあり資力もある方で御座いますが、しかし其働きからいへば、少しも普通の看護婦と變つた所はありません、又た特別の待遇を受けるといふやうな事も御座いません、皆其位地も身分も打ち忘れて、眞の助手となるやうにと、甲斐／＼しく働いて居るのであります、一體、英獨諸國では、患者に對しては實際醫者よりも看護婦が中心となつて居ると申ましても過言ではないので御座いまして、彼等が能く其位地に立つて其責任を盡し得る所以のものは、實に彼等が中流以上の富める人、中等以上の高等敎育を受けて居る人であるといふためばかりではありません、其根本的基礎は宗教による精神敎育即ち信仰的土臺が確りして居るからであります、日本の看護婦も矢張り立派な信仰の上に、斯の事業に從事するやうに導くのは、眞に急務中の急務であると存じます、今日の所では、我國の看護婦界に、學力の充分にある、身分のよい、程度の高い、頭のある者を、集めるといふことは不可能でありませうが、切めてはキリストの愛を知つて祈りつゝ心身共に献身的に働く人を多く得たいといふことは、前よりも一層痛切に感じましたので御座います。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

保羅の譬喩（下）

柏井園

器の譬喩

保羅の云ひし如く、器には金銀で作られたものもあり、或は木や土で作られたものもある。其の如く人の天分才能必ずしも同一ならず。銀五千を與へられたものもあり、二千を與へられたもの、一千を與へられたもの、それ〲賜を異にして居る。然れども茲に感謝すべき事は、器は土で出來て居つても其の中に寶を容れることが出來る。基督教を信じたと云つて急に凡人が偉人になる譯のものでないが、しかも信仰により精神大に宿るときには、繊弱き婦女子でも、世間の豪傑も時に爲し得ざる事をすることが出來る。器は依然として土の器であつても、其の中に盛るものゝ如何によつて非常なる相違を生ずる。

たゞ茲に注意すべき事は器を潔くすることである。良い磁器の垢のついて居るよりか、粗末な器物でも清潔な方が良い心持を與へるでないか。故に保羅は慾を離れて己を潔くせよ、されば貴きに用ゆる器となると書いてある。第十四世紀の頃獨逸にタウタルと云ふ説教家があつたが、或る時瑞西から一人の異人が出て來て其の説教を聽いて後深刻な批評をしてタウタルをして猛省せしめた話がある。其人の批評中にこう云ふ言がある『どうも貴君の器がまだ潔くない、滓が少からず着いて居る、其の原因何處にあるかと云へば、貴君は文字に殺されて居る、毎日、毎時間自身を殺しつゝある、貴君は聖書に『儀文は殺し靈は活かす』と書いてあることを十分御承知であるに』と。昔し豫言者エレミヤはモアブと云ふ國民を批評して曰く『モアブはその幼時より安然にして酒の其の滓の上にとゞまりて此の器よりかの器に斟み移されざるが如くなりき』（エレミヤ記四十八〇十一）。艱難に逢ふことなく安然なる人は酒が長く一の器に入れてあるやうなもので滓が溜り易い。困難の爲に搖り動かされつゝある人は之を思ふて感

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謝すべきである。要するに我等は神の御用に立つ器となるために始終己をきよめて行くべきである。

衣服の譬喩

保羅は羅馬書十三〇十四に『ただ汝等主イエスキリストを衣よ肉體の欲を行はんが爲に其の備をなすこと勿れ』と書いてある。イエスキリストを衣服にたとへたものである。人類は衣服を着る動物である。カアライルは其の『衣裳哲學』(サルトル、レサスタス)の名著に於てこの事につきて色々面白い事を書いて居る。默示錄に『己が裸體の恥の露れざらん爲に白き衣を買ひて纏へ』(三〇十八)と書いてある如く、我等は裸體のまゝのやうなものであるからキリストと云ふ衣を着て初めて神の前に立つことが出來る。アウガスチンはパウロの此の言に感じたことが悔改むる一の原因となつたのも故有るかな。

パウロは又コリント前書十二〇二十三以下に次の如き事を書いて居る『體のうち尊からずと意ふ所に物を纏ひて我等殊に之を尊ぶ之に因りて我等の不美きところはすぐれて美しくなるなり我等の美しき所は心を用ゐるに及ばず神は其の劣れる所に殊に尊貴を加へて體を調へたまへり。』こゝに非常に面白い思想がある。眞珠は其の貝の缺目を補ふために出來ると聞く。人間も己れの弱き所、醜くき所、賤しい所を立派にしやうとする所から進歩する、美しくなる、一の團體であつても、家族であつても、又國家であつても、其の弱い部分に心を用ひなければならぬ。基督敎に於て婦人や小兒を大切にし又貧しき人病める人に親切なのはこの精神の現れである。

其れからパウロは又た人が此の世を去りて靈體を與へらるゝことを着物を着かへることにたとへて居る。曰く『我等此の幕屋に居りて歎き夫より賜ふ我等が屋を衣の如く着んことを深く欲へり誠に着ることを得ば裸になることなからん、我等その幕屋に在り重きを負ひて歎くなり之を衣の如く脫がんことを欲はず彼を衣の如く着んことをねがふこれ生に死ぬべきものゝ呑まれんが爲なり』(コリント後五〇二―

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四)。肉の衣を脱いて靈の衣を着るのではない。前者は後者に吸收せらるゝのである。

基督者の武裝

衣服のことから再び武張つた事に復りたい。パウロには羅馬書十三〇十二に『我等暗昧き行を去てて光明の甲を衣るべし』と云ひ、エペソ書第六章第十一節以前には更に細い基督者の武裝を記して居る。曰く『汝立つに誠を帶として腰に結べ義きを護胸として胸に當て和平なる福音の備を鞋として足に穿き、其のほか信仰の盾を取るべしこの盾をもて盡く惡き者の火箭を滅すことを得んまた救の冑および聖靈の劍すなはち神の道を取れ』と。このさま〴〵の武具を少しく說明して見やう。誠と云ふは眞美にして僞らざる心である。他に武裝が揃つて居つても誠實な心がないならば結束して立つことが出來ぬ。護胸と云ふは鎧の胴の部分である。イザヤ書五十九〇十七に『エホバ義をまとひて護胸とし救をその頭に戴きて兜となし』とあり。保羅はこゝらから思ひついたであらふ。神の護胸は義である如く信者の護胸も亦正義の精神品性であらねばならぬ。その處の義と云ふのはこのやうな意味であつて、信仰によりて義とせらるゝと云ふ方ではない。次には又『和平なる福音の備へを鞋とする』と云ふことがあるが此は『平和の福音の備へ』と譯する方が良く分る。備へと云ふは用意と覺悟を云ふ。すわと云へば何時でも戰場に向ひ得る支度を云ふのである。平和は先づ神との和合、次には人との平和な關係である。神の前に罪を赦され怖れなく近くことが出來、又すべての人を兄弟とする心があれば心爽淸く勇んで戰ひに向ひ得る也。それから信仰の盾であるが、その盾はスレオスと云ふ種類で大きい楕圓形の盾である。この盾を以て惡魔の火箭を防ぐことが出來る。火箭と云ふは箭の尖に藥をつけ之に火を點けて放つものである。ヘロドタスの歷史に火箭の事が書いてあるし、又舊約詩篇七〇十三にも出て居るを見ると昔の希臘人も又ヘブライ人も之を用ひたものと見へる。大盾

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は木で造つて其の上に革を張つてあるので火箭の火を消すことが出來た。救の冑とは何であるか。前に引いたイザヤ書に、神救を頭に戴きて兜とせしとあり、又テサロニケ前書五〇八に『救の望を冑として』とある、冑は無論頭を保護するものであるが、又威勢を示すものである。救はれたものは鍬形の兜を戴いて大將が敵に向ふ如し勝利の意識を以て進むべきである。最後の武器は進んで戰ふ武器卽ち劍である。聖靈の劍と云ふは聖靈の與ふる劍である。それは卽ち神の言である、福音である。我等は神の言を武器として進んで戰はねばならぬ。希伯來書には神の言は兩刃の劍よりも利しと書いてある。

信仰の馳場

保羅が信仰的生涯を、競技者が競走場を馳するにたとへし所は少くない。コリント前九〇二十四—二十七、ピリピ三〇十三—十四である。然して世を去る期近づきし時に書かれたるテモテ後書四〇七の所に走るべき途程を走り盡して今や義の冕わが爲に備へありと語つて居る。馳場の譬喩によりて專ら與へらるゝ者は何であるか。第一は標的に向つて一生懸命に進むことである『我が戰は空を擊つが如きにあらず』と保羅の言ひし如くてなくてはならぬ。次には『勝を競ふものは何事もひかへ謹む』精神生活を營むものも亦節制を要する。第三には勝てるものには賞あるべきことである。

保羅の譬喩此の外にもなきにあらず然れども主なるものは略ぼ之を擧げ終つたかと思ふ。

基督傳の教訓

彌滿生

(二)基督の友情

第二に學びたいと思ふのは基督の友情である、基督の在世中の事柄を研究して見ると、あらゆる人の友となり給ふた。其中には、ベタニヤのラザロのやうな家柄のものもあつて、其三人の同胞は基督の友

人中でも、殊に親愛な交をなし給ふた。其他夜隱に基督を訪問したニコデモ、基督の遺骸を乞ひ求めて葬つた資產家のヨセフ、乃至、基督が磔殺せらるゝ前夜の晩餐のために座席を用意したエルサレム市の某紳士の如きものもあつた。

又た、基督の友人は當時の中流人士中にも少なくなかつた、恐くは基督は此社會に最も友人を有し給ふたと思はれる理由もある、彼の十二使徒の如きは此の階級から出た人であつたらう。

しかし、私共の學ぶべきは基督が、當時最も憎み卑められた稅吏や罪人に對して深き友情を有して其友となり給ふた事である。

其時代の思想からいへば、稅吏などゝ交際することは、最も耻づべき事で、且自己の信用にも大關係あることであつた、故に基督の稅吏などゝ交らるゝに就ての非難は一通りのものでなかつた、しかし、基督は頓着なく、其所信に從て、所謂罪人の家にも客となり、稅吏の筵にも飮食し給ふた、然かも、基督の友情は、此等廢擲せられたるものゝ中からマタイやザアカイや其他堅信篤行の人を起すに至つた。

思へば、基督の國人が、稅吏輩を擯壓したやうな心情は、決して昔の時代のみでない、今の私共の中にも頗る盛である、之れは世間一帶の事で、世から捨てられた人を救へと說敎する先生達が、動もすれば、平然としてその世間並の道德に駕して世と共に之を責める、のみならず、社會から捨てられて居るやうな人に同情するものをも併せて輕蔑し排斥する、斯して淪落するものは益淪落せしめて、終に救ふべからざるに至らしめる。

珠玉を拾ふものは、常に瓦礫や土砂の中に之を得る、社會の委棄した瓦礫の中には、往々神の榮を飾るべき珠玉がある、そして、之を發見し得る鐵搭は實に基督の友情であつた「失はれたるものを求て之を救はん」これぞ、基督の友情の宣言なれ。

今の社會救濟の道を講究する者、世間並道德の範圍を離れて、基督の友情に鑒るものあらば、また大に悟る所があるであらう。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青い花

風江譯

兩親は床に就いて眠つた。壁の時計は高く、倦く、時を惜むやうに音を立てゝ居る。ガタ〳〵云ふ窓の外は絶えず風がうなつて居る。室は月が雲から出たり隠れたりする毎に、明くなつたり、暗くなつたり、また怪しく明くなつたりする。少年は眼を大く開きながら、床の上に靜にして、外國人のことや、其の話について考へて居た。

彼は自分に云ふ

『あの人が話したことはお金のことではなかつた。自分の欲しくて堪らないものは其んなものではない。僕は金持になりたいと云ふ慾はない。僕の欲しいものは青い花だ。其の外のことは何にも考へることが出來ぬ。以前にも其んな心持のしたことはない。今まで夢を見て居るやうであつた。丁度新らしい世界に入つたやうな氣がする。

『僕が住んで居る舊い世界で誰が此の花のことを考へて居るか。僕は之を見つける爲めに全心を打ち込んだものを聞いたことがない。然し今僕は感ずることを皆な云ふことは出來ない。時として魂も奪るほど愉快だ。然し其の花が凋んで、心の中に之を見ることが出來なくなつた時は、何んなに寂しく物足ないか知れない。其は他の人には解らないまだ。

『昔し、動物と樹と花とが人間に話したさうなが、また僕にも常に話しするやうに見える。僕が彼らを見ると彼らは僕に何か云ひたさうに見える。僕が知らない言は何んなに多いか知れない。もつと好く彼らを知れば、もつと色々なことが解だらう。僕は舞踏が好きだが、今はもつと音樂の事を考へやう。

少年は次第に快い空想のうちに己を忘れて了つた。かくて俄かに眠の樂しい國に往つた。遠い不思議な富める國に彷徨ふた。信ずることの出來ぬやうな速力で大海を渡つた。奇體なものが現はれては消えた。彼は色々な種類の人間と共に住んだ。戰爭の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うちにも、群衆の間にも、寂しい小屋にも居た。獄にも投せられた。恐しい艱難や窮乏にも出逢つた。すべての經驗が鋭い刄のやうであつた。彼は強く之を感じたが、少しも傷けられなかつた。一度死んで、復た活返へつた。熱情の極度を以て愛し、其の愛したものを限りなく得た。終に朝近なり、其の靈は益す落付き、光景は愈よ鮮明に確實になつた。彼は深林を只だ獨り歩くやうであつた。時たま日光が綠の面帕を通じて輝いた。かくて山々の岩石多き谷に來た。河床の苔むした石の下には、窃かに流るゝ水音が聞えた。

森は次第に薄くなり、明くなつた。かくて山の裾野の美しい牧場に來た。牧場の向ふには高い絶壁があつた。其の前に路の入口のやうなものがあつた。路は暗いが滑かであつた。容易く大きな洞穴の近くに出て來た。其の洞穴から水が迸り流れた。

彼が其のうちに這入つたときに、地から發射する無數の光線を見た。溶解した金よりも更に輝いで居る。然し其の發するにも音を立てず、落つるにも音を立てない。靈地の神聖なる靜肅、喜びと驚きとの沈默が、此の洞穴のうちに滿ちて居た。壁に軟かに流れ落つる光線は冷かつた。そして其の波立つ光は青白かつた。

然し少年が近づいて、之を見つめると、池は澄だ猫眼石の色が絶えず變化するやうに慄へ且つ閃いた。彼は手を之に濡し、之を以て唇を濕した。活々した微風が其の心臟に泌み通るやうに感じた。

彼は其の池に浴したいと云ふ慾望の巳み難いものを感じた。衣服を脱いで跳り入つた。天來の歡喜が胸に滿ちた。波は人魚の群の如くに彼を取り卷き、彼の前に進む毎に軟かな胸を壓し當てゝ縋り、只だもう嬉しさに我を忘れた。然しすべての印象は鋭く感ぜられた。急な流れは彼を池から壓し流し、絶壁の洞の中に入れた。眠さが激しくなつて、眼が蔽れて來た。然し最も愉快な夢を見た。

再び眼が覺めると、以前よりも更に明かな確かり

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した光が新に輝いた。自分は小さな泉の傍の緑の芝生に横はつて居るのが解つた。其の泉の水はきら〳〵と光を發するやうに噴出し、銀の水沫に溶けて流れて居た。少し離れたところに藍色の岩があつた。其の上に不思議な文字が書かれてあるやうに、白ひ筋が入つて居た。空は雲もなく晴れて、濃い藍色を呈して居た。

すべての慾情は消えて了ひ、すべての音響が音樂になり、すべての呼吸が平和である。岩は彼を護る番兵の如く、空は靜な光に滿た盃の如くであつた。然し彼を最も喜ばせ、抵抗すべからざる力を以て引きつけられるやうに感じたものは、泉の傍に咲いて居る丈けの高い、鮮かな青い花であつた。其の廣い輝いた葉も嬉しかつた。其の周圍には様々の色の多くの花があつた。其の馥郁たる香は得も云へぬ。然し彼は青い花の外見なかつた。

久しく懐かしく之を眺めて、云ひ知らぬ愛情が動いた。遂に其れが俄かに動いて變りかけたときに、もつと近くに寄らねばならぬやうな心持になつた。花は葉は益す輝き、其の幹の方に急に卷きつけた。花は彼の方に傾いて、花瓣は輝く碧玉の頸飾を装ひ、其の中から美くしい少女の顔が優しく彼に微笑して居た。彼の快き驚きは怪しき變化を來した。

かくて彼は自分を呼ぶ母の聲を聞いた。そして目を覺して見ると兩親の居る室に、已に朝日の光が快く滿て居た。

和歌

辻村靖子

従姉なる人の子の頓にみまかりける時に

生いてむ二葉も千代の松の葉の
　しも枯れにきときくはまことか

二月六日午後三時と云ふに柩を新橋停車場におくりけるが今霄八時に行き着くらむ故郷なるそれが母の悲しひを想るに

花くはし白木の柩くるときの
　をやをし思へば音になかれける

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◎萬國同盟學生大會

ジョン、モット氏の來朝

各女子青年會支部へ希望

萬國基督敎學生同盟大會總幹事博士ジョン、アール、モット氏の來朝を機とし。來四月一日より五日迄五日間、東京に於て學生大會を開催するの企劃なり。過般來基督敎青年會當事者間に於て其準備等につき協議中なりしが。今略決定したる要件の二三を報せんに。

顧みれば。六年前、東京に於て萬國靑年大會を催し、多大の成功を收め得たるは、吾人の記憶に尙は新なる所なるが。當時は靑年學生間に於ける基督敎運動を、我が國の一般社會に紹介せんとの目的なりしを以て。各方面の人士を招待して、只管其目的に副はんことに努めたりき。然れども現今の我が國狀は、最早、基督敎運動を紹介するの時代にあらず。一擧國民の衷心に訴へて、其覺醒と奮起を促すべきの時期に在り。乃ち、今回の大會は、此等の點に留意し、大に現代の潮勢に鑑み、基督敎徒たる學生及敎育家の反省を促し、其傳道心を喚起し。同時に、聖書研究に熱心ならしめん事を期するの目的により、明に、信仰問題を中心として會合せんとするに在り。

されば、今回の大會は、饒多なる聽衆を擁聚して、事業運動等を列示せんとするにあらず。要は、將來の國民の樞心たるべき、至誠質實なる學生と、之れが佑啓に任ずる敎育家を會して、其底心の誠に訴へんとするにあるを以て。大會準備委員は、大に會衆を制限して。實に。男子三百人、女子一百人合計四百人とするに決定したり。之れ、形に於て優らんよりも、實に於て優らんことを希へばなり。

而して。大會に於て講究さるべき問題は、男女學生共通問題としては、一般學生間の宗敎的態度。基

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

督教に對する學生の態度。道德の程度等を始とし。我が基督教女子青年會が、擔任調査すべき問題は、宗教文學の進歩、希望、從來の調査、基督教主義の寄宿舍に於ける學生に對する感化、日本婦人の現在の職業、分業、健康、及び將來、等の諸般の問題の調査を基礎として、我が國に最も適切なる講究を遂げんと欲するものなり。

右大會に出席し得る女子一百人の選擇は、我が日本基督教女子青年會の手に委託せられたるを以て。何れ、其方法等は決定の上普ねく報告する所あるべしといへども。茲に先づ以て各女子青年會支部に對して、特に希望するは。

各基督教女子青年會支部は、其代表として、少なくとも、學生、教師各一名以上宛を必ず大會へ出席せしめられん事

なり。日本基督教女子青年會本部は、右各支部の代表者を基として、更らに、他の出席者を各方面に選ばんと欲す。

尙ほ、右大會の外に、一般の婦人を目的として、特に、一大集會を催し、モット氏の講演を乞はんとの計畫もあり。多分、四月中旬（十八日？）開催するの運びに至るべし。

願くは。此の大會が、全能の手に導かれ、且熱誠なる内外同志の協助に依り、聖旨に適ふて多大の成果を與へられんやう、祈つて止まざる所なり。

◎東洋に於けるモット氏

萬國基督教學生同盟會總幹事博士ジョン、アール、モット氏は昨年エヂンバラーに於ける萬國傳道大會の調査委員長として。其取調の要務を帶びて、目下東洋漫遊の途に在り。同氏は先づ印度に入り、香港、支那を經て、本月二十九日本邦に着し、別項記載の萬國學生大會其他の用向のため、四月十九日迄滯在さるゝ豫定なり。今同氏が印度よりの近信を摘錄すれば、以て其活動振りを想見し得べし。

同氏の印度に入りしは、去る一月十三日にして、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

爾來各市町に於ける、毎會二千乃至二千五百の大集會に臨席し。最初は受洗者などあるまじと思ひしに、意外の大多數を見るに至りたり。又、到る所、行き屆きたる準備と祈禱を以て迎へられたり。又各町共最大集會所を使用せり。或る町の如きは、僅に卒業生と敎育家とを招ぎたるに、町の附近町村及學校よりの代表者出席し、入場券を有するものゝみにて、平均一千人の會衆にて五夜繼續したり。斯くの如きは學生間の傳道には類例なき記錄なり。印度にては恰も各學校の試驗時期なりしに拘らず、斯く好集會を持續し得たるは感謝の外なし。又た、マホメット敎會は、常に基督敎に反對するに拘らず、今回は非常の歡迎にてマホメット敎會の學校にも入ることを得たり。今回の印度に於ける歡迎は、寧ろマホメット敎社會の方が割合に盛なりしといふも不可なし、又南方なるラグーンにては、千五百人の佛徒中、三百人以上の學生及敎師は求道志願をなせり。又ビルマの或る神學校には、或る士族の一團を代表せりといふべき青年二百人内外。自國の傳道を目的として就學し居れり。實にこれ等の情況を見れば、神の國が益有望に成長しつゝあるを疑はず云々。

◎米國青年傳道團の來遊

米國基督敎青年會宗敎部長スミス氏は音樂團を伴ひ青年傳道の目的を以て二月十日來航されしが、爾來、東京にては神田青年會館、本郷會堂及早稻田、慶應諸大學青年會其他に講演をなし、尙ほ諸地方をも巡回傳道を試みたり、同氏は今回の來遊に就て『青年は國家の基礎である、一朝不健全なる道德に感染せんか一國のため大に憂ふべき事といはねばならぬ、故に今日の急務は青年を覺醒し敎化し健固なる道德心を養ひ、其上に萬般の事業を經營せしむるに在るを信じ、多年青年精神界の革新者を以て天職と心得、人と宗敎との調和の爲に盡瘁せり、今回來遊の使命は神の王國のために基督敎統一の理想を實現せんか爲め、敎會及び敎徒者に一大刺戟を與へ、出來る丈け多數の信仰者を喚起せんと欲するものにして二週間以上滯在し、至る處に傳道講演を試みんと欲す云々』と語りたる由、以て其抱負と精神を察するを得べし。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◎本會々友の募集

我が日本基督教女子青年會本部は、從來各地に於ける基督教女子青年會の聯合中心たるに過ぎざりしが、今回新に會友制度を設け、所屬支部を離れて未だ支部の設立なき地方に在る會員及同志婦人、又た各支部に屬せざる賛助者は男女の別なく、すべて本會々友として本部に屬せらるゝことゝし、漸次其數の增加するに從て、便宜に支部を設置するの基礎を作らんとする事となれり、今其目的及會友規定を掲記すれば左の如し

●目的●

日本全國の諸學校及び市邑に於ける青年女子の間に基督女子青年會を設立し其一致聯合を圖り以て萬國基督教女子青年會と連絡する事

左の事項を奬勵す

甲　青年女子の間に基督教的智識を普及し彼等を導き基督耶蘇を救主として信奉せしむる事

乙　青年女子の靈的生命を涵養し獻身的行爲を奬勵し其智識耐交身體の發達を圖ること

丙　青年女子をして萬國に基督の王國を擴張せしむること

●會友規定●

第一項　基督教女子青年會未設の地或は學校に於て本會の主旨を賛助し事業を奬勵せんと欲する者を以て本會の會友とす

第二項　會友の種類は左の如し

（一）通常會友　年會費　金壹圓

（二）維持會友　年會費　金貳圓以上

第三項　各會友には本會機關雜誌「女子青年界」を送附す

第四項　會友たらんと欲する者は本會本部に申出らるべし

◎横濱休養室の開始

横濱市山手町（本町通）

日英商館内

●豫て日本基督教女子青年會中央委員所轄事業として計劃中なりし横濱市に於ける青年女子休養室設置は其後同市有力家諸氏及夫人の賛助を得て着々進捗

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

し頃日に至り愈之を開始する事となれり。其位地は横濱市山手町(本町通)五十一番日英商館内にして同館の下室を以て之れに充つる筈なり、同館は日本人商店所在地の要所に當り且郵便局等にも接近せる至極便利の地なれは休養者の爲には利便少なからざるべしと思はる。

●主任者としては二宮貞子女史の通勤を煩はすことと決し既に其承諾を得たり、同女史は東京々橋教會牧師二宮邦次郎氏の息女にして久しく米國に留學し同國スミス大學卒業の上歸朝されしは今より二年前にして英語をよくし音樂に長じ且熱心なる信仰家なり、歸朝以來本會の中央委員として會務にも鞅掌されつゝあれば、此の事業のために此の好主任者を起たしむるを得たるは無上の幸福にして感謝措かざる所なりとす。

●休養室設備資金額及募集の方法は曩に報道したる如くにして目下引継き募集中なるが有志諸氏の同情は必ず滿足なる結果を齎し來るべきを信じて疑はず、幸に義俠なる人士が奮て斯業の完成のために續々寄附せらるる事を希ふて止まず、尚は寄附を辱ふしたる各位の氏名其他は募金完結の上にて詳細を報告する事とすべし。

●休養室事業に同情し多大の援助を與へらるゝ賛成者代表は左の諸夫人なり。

西川　夫人　ルミス　夫人
オストン　夫人　成毛　夫人
ウエストン　夫人　野村　夫人
山田　夫人　フレザー　夫人
ブレーグ　夫人　サモンス　夫人
吉川　夫人

◎日本基督教女子青年會中央委員會

▲二月八日(土曜)午後二時半より本部に於て中央委員會を開く、出席委員は小此木松子、津田梅子、長谷川喜多子、山田千代子、二宮貞子、ミセス、フイツシヤー、ミヤス、クレメント、ミス、ウエスト、ミス、ホイトマン、京都のミス、デントン幷に河井マグドナルドの兩總幹事、ミス、レーガン、ミス、カフマン、ミス、ベーカーの各幹事及び東京基督教女子青年會のミス、マシウ、ミス、ワトニ、ミス、ページの各幹事の十八氏にて、委員長缺席に付き小此木委員司會しミス、テントンの祈禱を以て開會し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たり、其順序は、一、前會の記錄(三谷民子)二、記錄中の事項協議(外國婦人宿泊所、橫濱女子青年會設立會友新設)三、會計報告(井上友子)四、通信(神戸女學院加入の件、萬國學生祈禱日、米國桑港女子青年會)五、常置員報告(夏期修養會、雜誌)六、一般報告(本部、東京女子青年會、東北修養會、新幹事就任、マシウ幹事の歸國、河井幹事報告)七、協議(ミス、ブランローへ弔詞を贈る事、中央委員會費、四月開會の學生大會)なりしが、其協議報告等の重なるものを擧ぐれば、橫濱の休養室新設事業に就ては河井幹事より漸々賛成者の數を增すことゝ二宮委員よりは同市に於て諸般調査中なりとの報告あり、會友制度の事に就ては河井幹事より其趣意(別項「會友制を設く」參照)を述べ神戸女學院青年會の聯合加入の件は異議なく可決し、雜誌「女子青年界」の件は小此木編輯主任より購讀者增加したる趣を報告し幹事よりは雜誌部の不足金は今や四百餘圓に上れるを以て委員一同に於て會計法の良法を講せられんことを要求したり、又たマクドナルド幹事より桑港日本女子青年會より同地へ日本幹事一名派遣の申込に接したりと報告し、マシウ幹事よりは東京女子青年會の會務及び中央館建築の計畫、資金募集着手等につき報告あり、其より新幹事ミス、ベーカー、同ミス、カフマンの就任報告及紹介あり、本會幹事として二宮貞子招聘を決し東京女子青年會總幹事ミス、マシウ休養の爲め歸國の報告、同幹事不在中はミス、ワトニをして之れに代らしめ猶ほミス、ペーシを副幹事に任ずる事とし、又た來る四月一日より開會の學生大會(本誌彙報欄參照)の爲に準備委員中へ新に三谷民子、長谷川喜多子兩名を加ふる事とし、又た大阪市のミス、トリスラム、神戸市のミス、シャール兩名を本部委員に推薦することも決したり、猶ほ河井幹事をして來る九月以後は本會專務とするの提案もありたり。

附記、前回の委員會に於て夏期修養會委員として廣岡淺子を擧げしが、當時誌上報告中脫漏したれば爲念茲に補脫す。

◎東京基督教女子青年會報告

▲事業資金募集趣意書　去る一月の委員會に於て決議いたしました中央館建築並に敷地費其他事業資金募集の件に就きて は前回の報告に詳記しましたが、其後左の事業資金募集趣意書を發表して其募集

に着手いしました。

東京基督教女子青年會
事業資金募集趣意書

當青年會は明治三十九年に創立せられまして以來皆樣方の御同情と御援助とにより着々好成績を擧げまして今日に至りましたので御座います、其事業の主なるものと致しましては御承知の如く小石川と牛込とに二ヶ所の寄宿舍を建設し良舍監を置きまして普く年若い女子のため彼等を保護し指導して靈的智識を授け心身の健全に發達する樣にと心掛けて居りまして現在既に良好なる結果を奏し將來には頗る有望なる事業である事は世間に定評ある次第で御座います、然るに猶此上一層の擴張を圖らねばならぬと云ふは世の趨勢が女子の學を修め或は職業に就くもの追々多くなつて參りまして現に内務省の統計によるに東京市のみにても一萬五千の學生と三千の看護婦あり會社又商店に勤めます者に至つては實に五萬を數ふるさうで御座います、此等の者の一部にも寄るべき安宅を與へ歩むべき正路を指導して靈的光明に浴させたいと存じますには更に又幾個の寄宿舍を増設して多數の青年女子をして修學にも娯樂にも遺憾のない心身の發達を致させたいと存じます、然しながら金力にも時間にも制限があつて許しませんから出來るだけの事を段々と進めて行きたいと存じまして差當り今一個の新寄宿舍を増設せんとの希望を以て經費を豫算致して見まするに約貳萬九千圓で御座います、然るに其約半額卽一萬四千圓だけは外國の同情者から既に寄附せられましたから此に一萬五千圓あれば直に一個所の新寄宿舍を得るので御座います何卒小妹等の微衷を諒とせられ御餘力の幾分を本會の事業のために御割愛下されましたならば大正の聖代に貢獻する處決して少くないであらうと信じます、茲に謹んで皆樣方の御同情と御援助を仰ぎ奉ります。

大正貳年貳月

東京麴町區三番町の四十一番地

東京基督教女子青年會

（本會に直送下さる節は振替貯金口座「東京二三八二三番」に御拂込みを御願ひ申上ます）

●●●●●●●●

▲事業資金募集の摸樣　前項の如く資金募集趣意

書發表後、財務委員は既に二回の委員會を開きしが一回は長尾半平氏の出席を仰ぎて懇切なる指導を受けました、其より同氏は今西兼二、小室三吉、福井菊三郎諸氏とも募集方法等につき協議下さいまして尙ほ小野英二郎氏へも委員を囑する事となりました、且右諸氏よりは種々配慮を煩はす上に金七百圓の豫約を賜はりました、又た男爵澁澤榮一氏の賛助を得まして各方面とも好都合に運んで居ります、實に感謝に堪へない次第であります。

此の報告を認むる時迄に纒りたる寄附金は現金と豫約とを合せて金七千七拾九圓で御座います、詳細の事は追て報告致します。

▲萬國學生祈禱日　二月二十三日は萬國學生祈禱日と定められて居りますので當日は東京市內各所に於て隨時に同目的を以て祈禱會を開會いたしました、豫定された場所は諸學校、女子青年會本部及當會其他個人の家庭を合せて十八個所でした、昨年は各所の諸小集會にて總計六百餘名の出席者ありましたが、今年は數に於ても質に於ても一層靈に充された好集會であつたと信じます、委しい報告は次回に申上ぐることに致します。

▲總幹事の歸國と其後任　東京基督敎女子青年會總幹事として、五個年間一日の如く働かれましたミス、マシウは今回一年半の休暇を得て來る四月十九日東京出發歸國の途に上らるゝ都合であります、何卒充分なる休養の後、健康なる心身を以て再び渡來せらるゝの日を待望して止まざる次第であります、同孃の歸國中はミス、ワトネを專任幹事ミス、ページを副幹事として一切の會務を處理せらるゝ筈で御座います。

▲訂正　前號報告クリスマス新入會者氏名報告中

村松石野子とあるは　村松　石子
齋藤民野子とあるは　西洞民野子

の誤につき茲に訂正いたします。

◎聯合講演會

女子英學塾、青山女學院、手藝學校及び女子學院の各女子青年會は、在東京女學生奬勵の目的を以て、二月二日（日曜日）午後一時半より女子學院講堂に於て聯合講演會を催せり、聽衆は約百五十名內外にて「婦人問題」と題する安部磯雄先生の講演あり、其大要は日本婦人の男子に卑めらるゝ第一の原因は女子に自活の力なくして、只管男子の助力に待つが故に婦人として眞價値を失ひたるに在り、故に婦人の位

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

置を保たんと欲せば、各自先づ自活の途を立てざるべからず、例へば婦人が婚嫁したる後、夫の不幸に遭遇するが如き場合に際會する事ありとも、妻は能く己の手を以て自己一人のみならず、夫を慰安して子女をも敎養し得るに堪ゆるの能力を有して、各其自活獨立の途を備へざるべからず、現今の社會には忌はしき事の少なからず行はるゝは、畢竟婦人の獨立に乏しきと、自活の途に缺くる所なるによること最も多し、之れ現今婦人の位地を確實に占むる能はざる弱點なり、宜しく日本婦人は第一に職業を得て自活獨立の道を開拓し、進んで女子の位地を高め婦人の價値を引き上ぐるに努力せざるべからず云々といふに在りて、一時間餘に渉れる懇切なる講演を承り一同大に啓發さるゝ所ありたり、閉會したるは午後三時過なりき。

◎六坂ウイルミナ女學校靑年會

事務會協議の結果基督降誕祭を執行する事に決し左の順序を以て昨年十二月廿五日午前九時半より當校講堂にて開會したり。

一、讃美歌 四六(二)二、祈禱(司會者)三、聖書朗讀、四、談話(白祭り)一年生福井、五、新體詩(淸き卅三年)二年生佐伯、田口、小西、六、談話(眞の寶)三年生瀬戸、七、所感(クリスマスの誠心)四年生靑山、八、歌(英語)四五年生有志、九、所感(基督への献物)五年生杉田、十、さゝげ物(信者未信者の中にて大に決心する者多し)十一、頌榮歌(一同)十二、祈禱(増田牧師)

また會員一同祝意を表するため種々なる物品を取り集め西區外島に設立せる癩病院へ寄贈したり。

一月十四日講堂にて「眞義」てふ題の下に西野敎師の講話あり、又た一月廿一日各級にて集會を開き題は「眞の神」及び我等との關係(十誡第一、二、三)なりし。

◎會友氏名(本部報告)

二月中申込の分

仙臺市 岩崎智子
山口縣德基高等女學校 湯田きみの
同 田口みつ子

部數	定價(郵税共)	海外	廣告	
一部	金五錢	金九錢	一頁 金六圓	半段 金貳圓
十二部	金五拾錢	金壹圓	半頁 金三圓五拾錢	一行 金貳拾錢

大正二年二月廿八日印刷
大正二年三月一日發行

發行所 京京市牛込區田町三丁目十二番地 日本基督敎女子靑年會
發行兼編輯人 東京市牛込區田町三丁目十二番地 河井道子
印刷人 東京市赤坂區田町五丁目十一番地 齋藤齡
印刷所 東京市赤坂區田町五丁目十一番地 齋藤活版所

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女生徒募集廣告

仙臺市東三番町

第一學年生（尋常小學校卒業者）
家政專攻科第一學年生（高女卒業者及右相當者）廿五名
第二學年以上補缺生　若干名
出願期日　四月七日迄
入學試驗　人員超過の時四月八日午前八時より行ふ
學則及志願者心得入用の向は郵券貳錢を要す

大正二年三月
文部大臣指定

私立宮城女學校

生徒募集

入學出願期　三月三十一日限

本校保姆師範科、本科、技藝專修科の各科に生徒を募集す
本校には寄宿舍五棟の設備あり
規則書入用の向は郵券封入申込まるべし

文部省指定
廣島市上流川町

私立廣島女學校

東洋內科醫院

院長診察｛月、水、木、金、午前
入院診斷後應需

松田、林、峰間、三副長は目下當院に在勤

電話本局　八八八八（病院用）
八九八八（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二
御茶水橋附近

南湖院

院長　醫學士　高田畊安

神奈川縣高座郡茅ヶ崎町相海濱
從停車場半里

電チガサキ二番

河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

最新刊

徳富健次郎先生序

同志社大學教授 小西増太郎先生著

聖地パレスチナ

定價一圓 郵税八錢 寫眞版五十枚 三色版、地圖

東京朝日曰く 基督教興起の靈地なるパレスチナの巡禮にしてエルサレムの古都、其基督の墓、磔刑地のゴルゴダよりヨルダン河、ベツレヘム、北はガリラヤ湖畔の遺蹟ナザレの風光に至るまで極めて實際的に記述せられたり。從來邦人のパレスチナ旅行記は僅に徳富蘆花氏のものを見たるのみ。本書は蘆花氏に比して頗る忠實に實景を叙したり。これ其長所なり。

國民新聞曰く 本書は最も新しき智識に成れる始めての名著ともいふべく周到なる用意により鮮明なる口繪寫眞を數多く挿入し各方面より聖地の面影を傳へて遺憾なきに庶幾し、信徒―信徒たらざるさに論なく見るべく學ぶべし。

東京京橋銀座 警醒社書店 振替東京五五三番

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正二年三月一日納本發行（毎月一回一日發行）

明治三十七年五月七日第三種郵便物認可

YOUNG WOMEN OF JAPAN.

Joshi Seinen Kai

Volume X. March, 1913 No. 3

Student Conference in April — Miss Matsu Okondgi
The Ways of Writers — Dr. H. W. Mabie
European Nurses — Miss R. Watatani
The Parables of Paul (II) — Rev. E. Kashiwai
Teachings from the Life of Christ (II.) — Ya Ma Sei
Green Flowers — Fuko
A Poem — Mrs. Y. Fujimura
Miscellaneous
    Student Conference in April
    Dr. Mott in India
    Mr. Fred Smith in Japan
Association Notes
    Scattered Members Branch
    New Work in Yokohama
    National Committee Meeting
    Tokyo Y.W.C.A.
    Union Association Meeting in Tokyo
    Wilmina Y.W.C.A.
    The Names of Scattered Members

東京赤坂[illegible]　[illegible]活版所

The Official Organ of the National Committee of
Young Women's Christian Associations
of Japan

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA